

市民アンケートの概要

①目的

市民アンケート調査の目的は以下の内容の把握である。

- 1) 市民の日常の移動特性
- 2) 市民の将来の移動についての考え
- 3) 公共交通の利用実態
- 4) 公共交通の利用条件
- 5) 家族の送迎や地域ごとの自主的な送迎システムについての意識
- 6) 市民の公共交通の必要性についての考え
- 7) 銚田市の公共交通施策への考え
- 8) 市民の要望・ニーズ等

②実施方法

対象者	高校生以上 ※地域や年齢層を考慮して住民基本台帳より無作為抽出
配布数	2, 0 0 0 人
配布・回収	郵送配布、郵送回収とする。 銚田市が居住地や年齢層を考慮して対象者をランダム抽出する。
実施時期	8 月上旬配布予定。 8 月 3 0 日（金）回収締切。 ※夏期休暇期間でなく、日常の移動について回答してもらえるよう留意。

③質問項目と分析項目の対応表

市民アンケート調査で下表の質問をし、結果の分析を行う。

質問項目	分析項目
問1 個人属性 年齢、性別、居住地、世帯構成、職業、免許証の保有状況、運転状況、自由に使える車の保有状況、バス停までの移動の可否、自力での乗車の可否、日常の移動手段の変化の状況	1) 市民の日常の移動特性
問2 運転免許証の返納の考え 返納の意思、返納に必要な条件	2) 市民の将来の移動についての考え
問3 日常の移動特性 目的、行き先、交通手段、端末交通手段、外出頻度、時間帯	1) 市民の日常の移動特性 3) 公共交通の利用実態
問4 鉄道の利用状況 利用駅、端末交通手段、所要時間（距離）	3) 公共交通の利用実態
問5 路線バスの利用状況 利用バス停、端末交通手段、所要時間（距離）	3) 公共交通の利用実態
問6 鉄道やバスを利用しやすくする方法 鉄道を利用しやすくする方法、バスを利用しやすくする方法、	4) 公共交通の利用条件
問7 銚田市乗合自動車を利用しやすくする方法 認知度、利用者登録の有無、利用しやすくする方法	4) 公共交通の利用条件
問8 コミュニティバスやデマンド型乗合タクシーの利用条件 運行間隔、運行時間帯、乗り場までの距離、運賃、行きたい場所、駅やバス停まで利用するか	4) 公共交通の利用条件
問9 家族等に送迎する側の状況 頻度、所要時間、目的、送迎してあげている方との関係、送迎してあげている方の年齢、負担に感じているか	1) 市民の日常の移動特性 5) 家族の送迎や地域ごとの自主的な送迎システムについての意識
問10 家族等に送迎してもらう側の状況 頻度、目的、送迎している方との関係、送迎している方の年齢、申し訳ないと感じているか	1) 市民の日常の移動特性 5) 家族の送迎や地域ごとの自主的な送迎システムについての意識
問11 地域ごとの自主的な送迎システムへの参加意識 必要性、参加意識	5) 家族の送迎や地域ごとの自主的な送迎システムについての意識
問12 銚田市の公共交通への意見 市内の公共交通の満足度、現在の公共交通の必要性、将来の公共交通の必要性、市に実施してもらいたい公共交通施策、市の公共交通政策への費用負担についての意識	8) 市民の要望・ニーズ等 6) 市民の公共交通の必要性についての考え 7) 銚田市の公共交通施策への考え
問13 自由回答 公共交通の改善要望・自由意見	8) 市民の要望・ニーズ等

④分析項目の詳細

各設問について単純集計を行い、グラフ等で図化し、分析する。

加えて、下記の項目についてはクロス集計を行い、詳細に分析を行う。

1) 市民の日常の移動特性

年齢層別の免許証の保有状況

年齢層別の運転状況

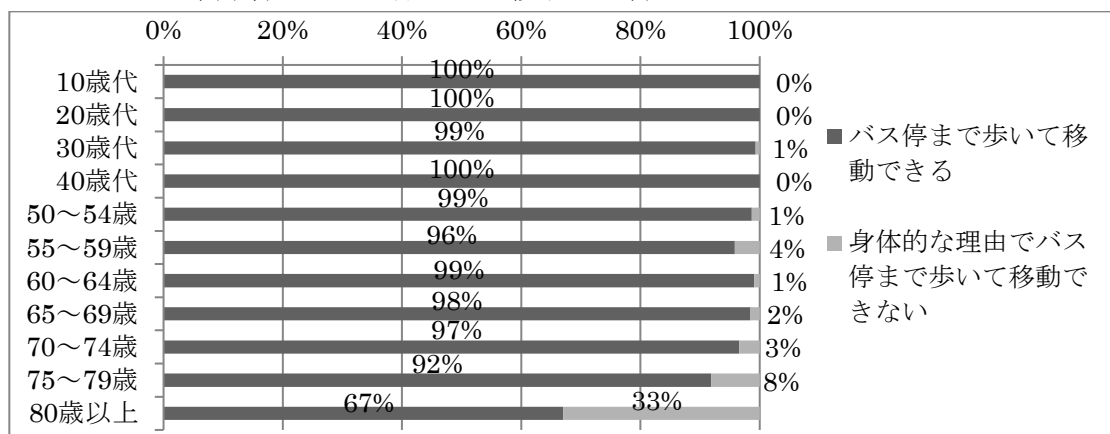
年齢層別のバス停までの移動の可否

年齢層別の自力での乗車の可否

年齢層別の送迎状況

⇒公共交通を必要とする年齢層や、年齢層別に必要な公共交通の種類を分析

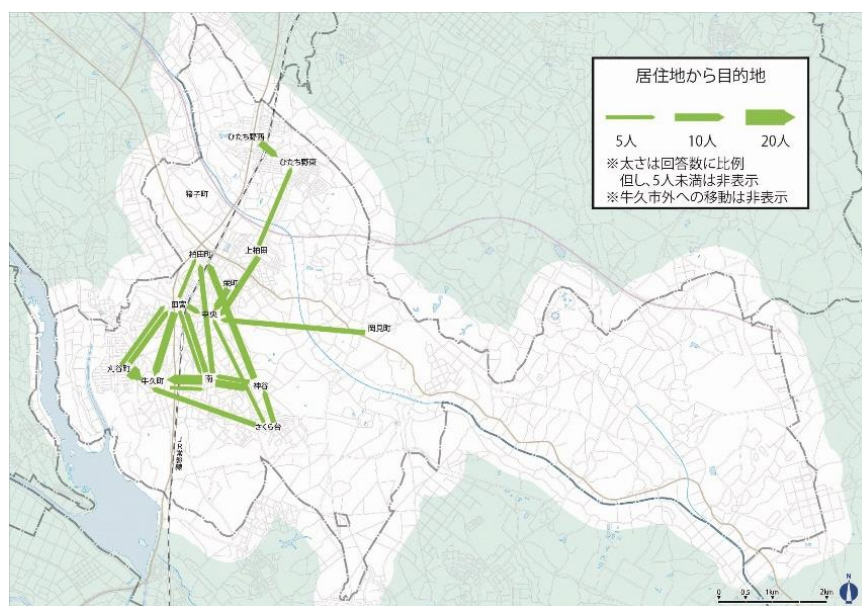
<イメージ：年齢層別のバス停までの移動の可否>



居住地別の行先、移動手段別の居住地別の行先

⇒OD（出発地と行先）を把握し、生活圏域を分析

<イメージ：ODを線で結んだ地図>



2) 市民の将来の移動についての考え

年齢層別の運転免許証の返納の考えと条件

⇒公共交通を必要とする年齢層や、年齢層別に必要な公共交通の種類を分析

3) 公共交通の利用実態

居住地別の利用駅

居住地別の駅までの端末交通手段

駅までの所要時間別の端末交通手段

⇒駅勢圏と駅勢圏ごとの駅までの交通手段を分析

乗車バス停と降車バス停の関係

⇒バスによるODを分析

居住地別の銚田市乗合自動車の認知度

居住地別の銚田市乗合自動車の登録率

⇒銚田市乗合自動車の周知が必要な地域を分析

4) 公共交通の利用条件

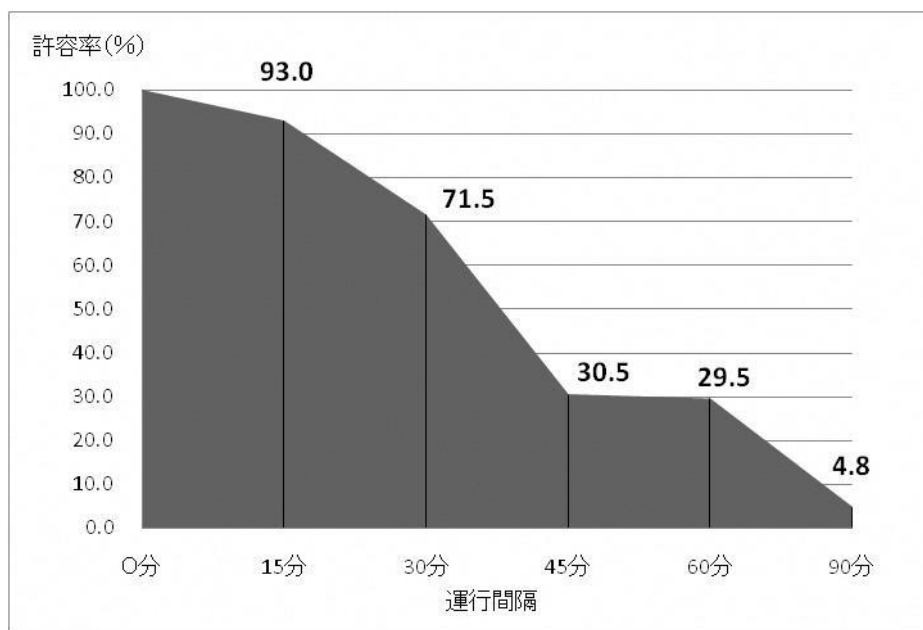
居住地別のコミュニティバスやデマンド型乗合タクシーで行きたい場所

⇒ルート of 要望を分析

コミュニティバスやデマンド型乗合タクシーの利用条件

⇒グラフでサービス水準と許容率を整理し、公共交通のニーズを分析

<イメージ：運行間隔のサービス水準と許容率>



5) 家族の送迎や地域ごとの自主的な送迎システムについての意識

送迎している方の年齢別の送迎してあげている方との関係

送迎している方の年齢別の送迎してあげている方の年齢

送迎されている方の年齢別の送迎してもらっている方との関係

送迎されている方の年齢別の送迎してもらっている方の年齢

⇒将来にわたって送迎が成り立つかを分析

居住地別の地域ごとの自主的な送迎システムの必要性

居住地別の地域ごとの自主的な送迎システムの参加意識

年齢別の地域ごとの自主的な送迎システムの参加意識

⇒地域ごとの自主的な送迎システムの必要性が高い地域や機運がある地域の分析

6) 市民の公共交通の必要性についての考え

年齢層別の現在の公共交通の必要性

居住地別の現在の公共交通の必要性

⇒重点的に公共交通施策に取り組む必要のある年齢層や地区を分析

7) 鉾田市の公共交通施策への考え

年齢層別の市に実施してもらいたい公共交通施策

居住地別の市に実施してもらいたい公共交通施策

⇒年齢層別、居住地別に必要な公共交通施策の種類を分析

8) 市民の要望・ニーズ等

居住地別の市内の公共交通の満足度

⇒公共交通網とあわせて地区別の、公共交通の運行状況と満足度を分析

自由回答

⇒ジャンルに分けて整理し、要望の多いジャンルを分析